

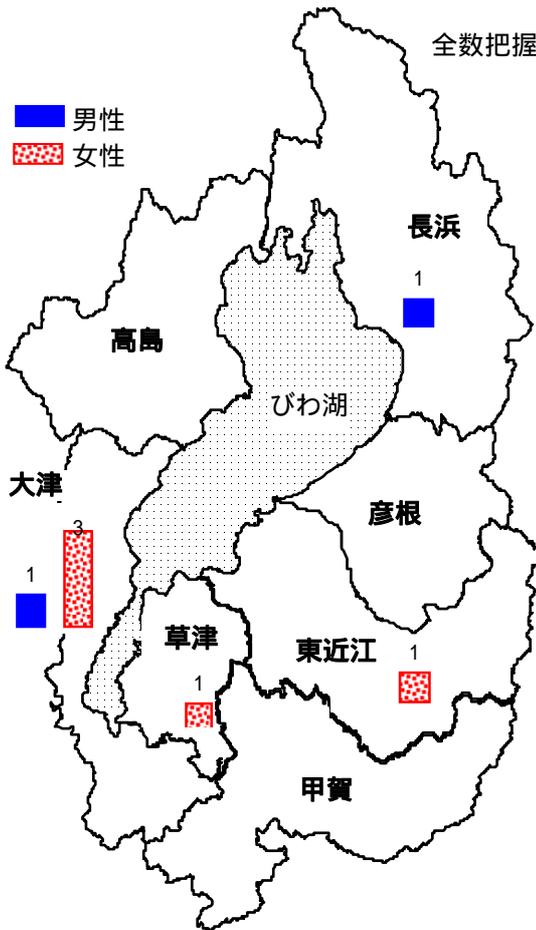
滋賀県における麻しんの発生状況

1) 定点把握調査における発生状況(H13.1.1～H19.5.30、滋賀県)

	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
患者報告数(人)	169	94	20	10	10	10	3

定点把握調査: 滋賀県内で指定された医療機関(定点)からの報告数を集計した人数です。

2) 全数把握調査における発生状況(H19.3.26～H19.5.30、滋賀県)

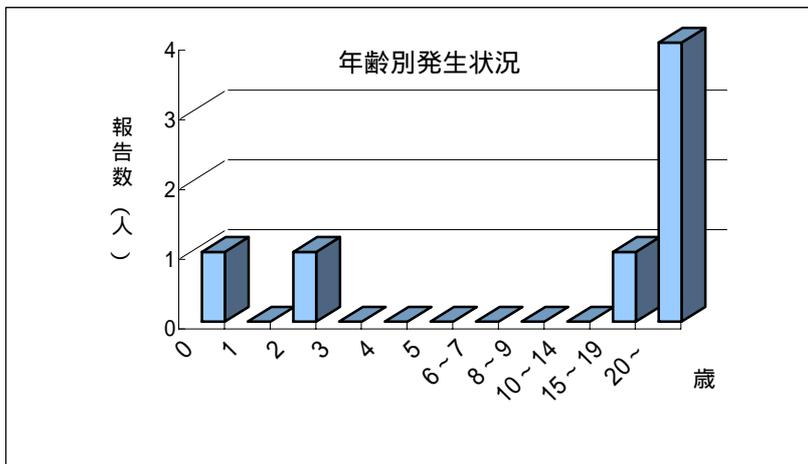


全数把握調査: 滋賀県内の全ての医療機関からの報告数を集計した人数です(定点からの報告数を含みます)。

保健所管内別・性別発生状況

保健所	性別	報告数(人)
大津	男性	1
	女性	3
草津	男性	
	女性	1
甲賀	男性	
	女性	
東近江	男性	
	女性	1
彦根	男性	
	女性	
長浜	男性	1
	女性	
高島	男性	
	女性	
計		7

* 表中の空白は報告数 0人



年齢別発生状況

年齢	報告数(人)
0	1
1	0
2	1
3	0
4	0
5	0
6~7	0
8~9	0
10~14	0
15~19	1
20~	4
計	7

1) 全数報告の感染症(一類～五類)

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といいます。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

平成18年12月8日に感染症法の一部改正が公布され、平成19年4月1日から施行されています。同法に基づき結核は二類感染症に、またコレラ、細菌性赤痢は三類感染症に分類されています。

感染症類型	疾患名	報告数 (21週)	累積報告数		平成18年報告数	
			滋賀 (21週)	全国 (21週)	滋賀	全国 ^{(*)1}
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	9	38	2350	-	-
三類感染症	コレラ	0	0	7	1	47
	細菌性赤痢	1	^{(*)2} 2	190	^{(*)3} 6	483
	腸管出血性大腸菌感染症	3	8	390	54	3,910
四類感染症	E型肝炎	0	0	21	2	70
	A型肝炎	0	0	72	21	316
	デング熱	0	1	22	0	57
	レジオネラ症	0	1	151	11	508
五類感染症	アメーバ赤痢	0	7	293	8	738
	ウイルス性肝炎	0	1	66	0	275
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	63	0	177
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	44	6	107
	後天性免疫不全症候群	1	5	515	8	1,301
	ジアルジア症	0	0	18	1	87
	梅毒	0	0	209	4	625
	破傷風	0	0	27	1	115
	急性脳炎	0	1	92	1	160

*1:平成18年報告数は、平成19年に滋賀県で報告された疾患を対象としています。

*2:検査法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分です。

*3:検査法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分2件を含みます。

全国における全数報告感染症の発生状況 - 第21週(5/21～5/27) -

一類感染症: 報告なし	四類感染症: A型肝炎 2例	五類感染症: 後天性免疫不全症候群 19例
二類感染症: 結核 257例	エキノコックス症 1例	クロイツフェルト・ヤコブ病 3例
三類感染症: 細菌性赤痢 7例	つつが虫病 6例	急性脳炎 5例
コレラ 1例	デング熱 1例	ウイルス性肝炎 4例
腸チフス 1例	日本紅斑熱 2例	アメーバ赤痢 10例
腸管出血性大腸菌感染症 28例	レジオネラ症 6例	梅毒 6例

2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点*から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。*疾患により定点数は異なります。

(1) 疾病別・週別発生状況(平成19年第16～21週、4/16～5/27)

疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)										
	16週	17週	18週	19週	20週	21週	週				
	(4/16～)	(4/22～)	(4/30～)	(5/7～)	(5/14～)	(5/21～)	17	18	19	20	21
インフルエンザ	5.08	3.85	2.00	0.96	0.40	0.25					
RSウイルス感染症	0.09	0	0	0	0	0.03					
咽頭結膜熱	0.31	0.39	0.06	0.41	0.47	0.47					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.94	1.81	0.52	1.16	1.38	1.97					
感染性胃腸炎	10.38	9.77	6.74	8.50	9.44	10.22					
水痘	1.38	1.94	2.39	3.13	2.06	2.06					
手足口病	0.19	0.03	0	0.16	0.16	0.31					
伝染性紅斑(リンゴ病)	1.06	1.00	0.45	1.13	0.97	1.38					
突発性発しん	0.94	0.39	0.35	0.38	0.59	0.66					
百日咳	0	0	0	0	0	0.03					
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0.03					
ヘルパンギーナ	0.03	0.06	0.03	0.09	0.03	0.34					
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0.03	0	0	0.03	0					
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.19	0.39	0.35	0.34	0.63	0.69					
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0					
流行性角結膜炎	0.57	0.43	0.71	1.00	1.14	0.71					
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0					
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0					
マイコプラズマ肺炎	0.14	0	0.14	0	0.14	0					
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0					
成人麻しん	0	0	0	0	0	0					

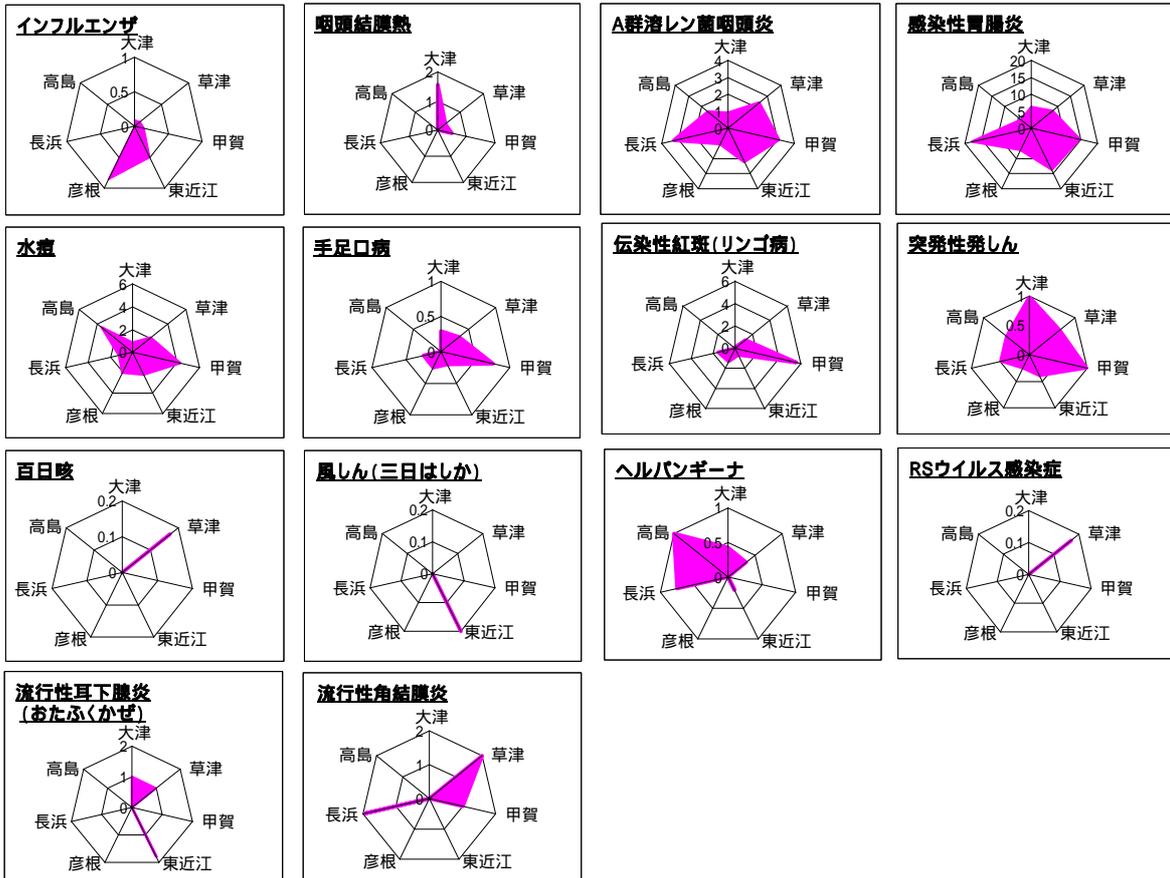
(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第21週, 5/21~5/27)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況(県全体)
	県	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	0.25	0.09	0.10	0.14	0.50	0.86	0	0	
RSウイルス感染症	0.03	0	0.17	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱	0.47	1.57	0.33	0.50	0	0	0	0	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.97	0.86	2.33	3.00	2.20	1.00	3.25	1.50	
感染性胃腸炎	10.22	6.29	8.17	14.50	13.60	7.25	17.75	4.00	
水痘	2.06	0.86	2.00	4.25	2.20	2.00	1.25	3.50	
手足口病	0.31	0.29	0.33	0.75	0.20	0.25	0.25	0	
伝染性紅斑(リンゴ病)	1.38	0.14	1.17	5.50	0.60	1.25	1.50	0	
突発性発しん	0.66	1.00	0.67	1.00	0.40	0.25	0.50	0.50	
百日咳	0.03	0	0.17	0	0	0	0	0	
風しん(三日はしか)	0.03	0	0	0	0.20	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0.34	0.43	0.33	0	0.20	0	0.75	1.00	
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.69	1.00	1.00	0	1.80	0	0	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.71	0	2.00	1.00	0	0	2.00	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	

■ は定点当たり患者数が先週より増加 ■ は警報発生中 ■ は注意報発生中

0 3 6 9 12
定点当たり患者数(人)

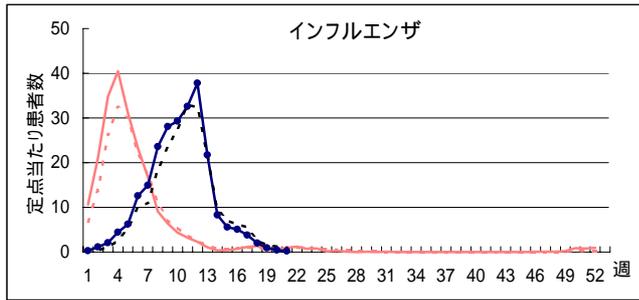
疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



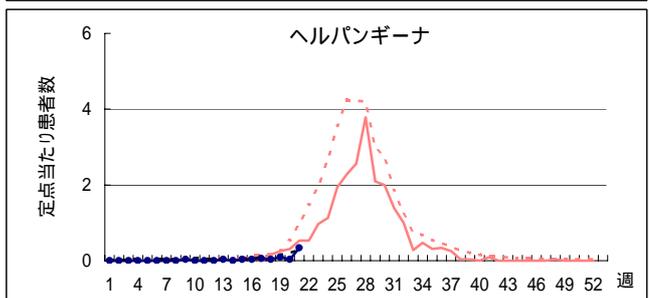
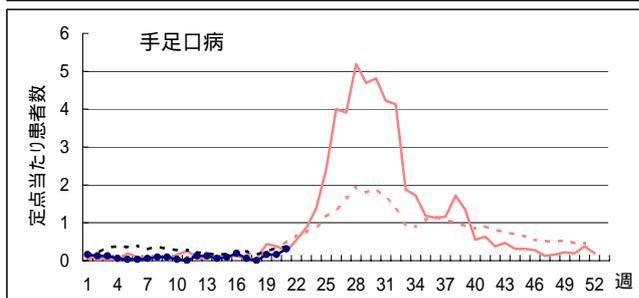
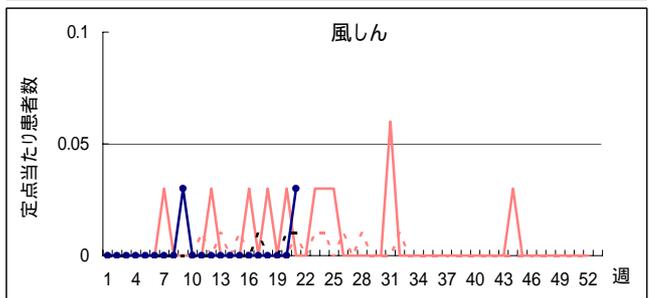
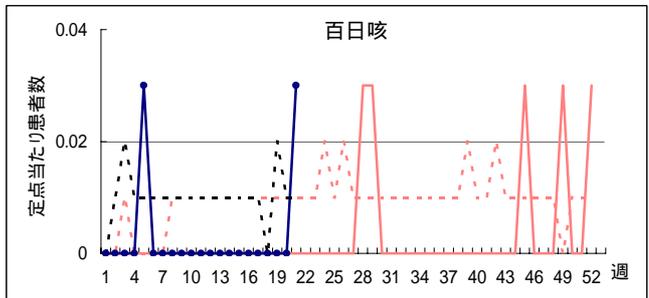
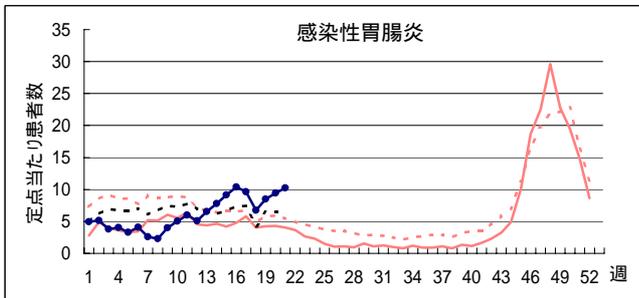
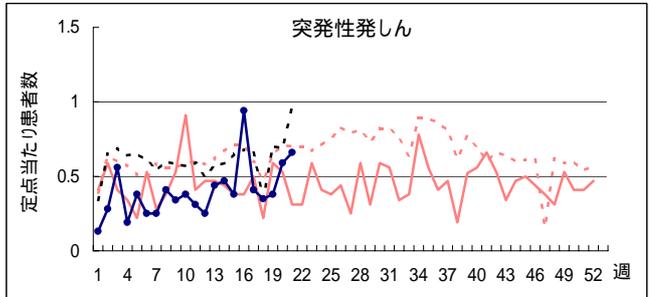
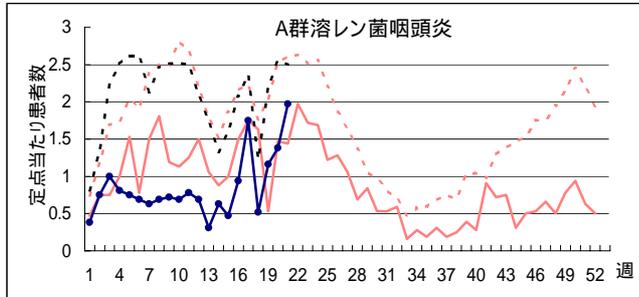
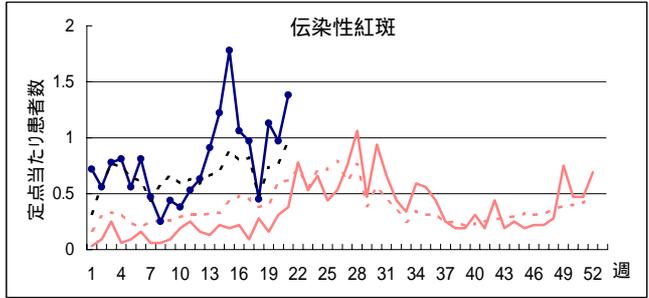
今週の発生状況:

- 感染性胃腸炎-----県全体では先週よりさらに増加し、特に長浜で急増し定点当たり患者数は17.75と多くなっています。また、先週多かった高島ではかなり減少しています。
- 水痘-----甲賀で再び増加し定点当たり患者数は4.25となり、流行発生注意報の発生基準値(4.00)を超えました。
- 伝染性紅斑-----県全体では先週より増加しています。特に甲賀では先週よりさらに増加し、定点当たり患者数は5.50となり、9週連続して警報が発生しています。
- 手足口病-----高島以外からの報告があり、県全体では微増傾向となっています。
- ヘルパンギーナ-----甲賀および彦根以外からの報告があり、県全体では微増傾向となっています。

疾病別定点当たり患者数(平成19年第1週～第21週、H19.1.1～H19.5.27)



H18 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H19 { 滋賀 (solid blue line with dots)
 全国 (dotted black line)



疾病別定点当たり患者数(平成19年第1週～第21週、H19.1.1～H19.5.27)

H18
 〔 滋賀 ————
 全国 - - - - -

H19
 〔 滋賀 ●—●—
 全国 - - - - -

